



自分の考え方のパターンを知ろう

アイテム: 認知のかたよりシート



私にゴチャゴチャ 言ってくる モンスターたち、 いったい何者なの?

ボクたちのこと? 見つけられるものなら 見つけてごらんよ!



私たちの頭の中には、自由気ままなモンスターたちがたくさん住んでいます。

モンスターたちは決して悪者ではないのですが、それぞれが独特の考え方を持っています。モンスターたちは事実をそのままにとらえず、かたよった見方(認知)でとらえます。そして、その見方にもとづいて、脳内でワイワイガヤガヤとおしゃべりをし、私たちを惑わせます。

自分がどんな風にものごとを見がちなのか、自分のとらえ方・考え方のパターンを知る ために、自分の中にどんな幻惑モンスターがいるのか、見つけてみましょう。



- 1. 10種類いる幻惑モンスターのうち、次のモンスターは自分の中にいるだろうか?
 いたら、「いる」に○をつけよう
- 2. いるとしたら、どのくらい強い? レベルを 1~100(最強)で書きこもう
- 3. モンスターは何と言ってキミを惑わす? セリフを考えて書こう



べき思考

【特徴】

何かをするときに、「~すべきである」または「~すべきではない」と考え、自分で 考えた基準で自分にプレッシャーをかける。

それを他人にも当てはめると、そのとおりに行動しない相手には怒りや不満を覚える ことになる。





「べき思考」があらわれた! 「べき思考」は、きみの中でこう言っている。

学校は、毎日休まず、朝から行くものだ!

白黒思考(全か無か思考・完璧主義)

【特徴】

ものごとを白か黒か、Yes か No か、敵か味方か、など二者択一で考えてしまう。

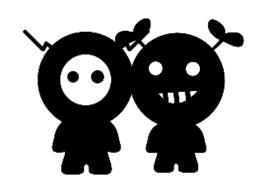


ひとつでもミスがあれば、他がうまくいっていたとしても、失敗したのと同じだ。

自分の場合を書いてみよう

- ・ このモンスターは自分の中にいるだろうか? いたら○をつけよう
- ・ いるとしたら、どのくらい強い? レベルを 1~100 で書きこもう
- ・ モンスターはなんて言っている? セリフを考えて書こう

なまえ -白黒思考 ▶いる **▶**いない



「白黒思考」があらわれた!

「白黒思考」は、きみの中でこう言っている。

一般化のしすぎ

【特徴】

ひとつでも悪いことがあれば、全てそうだと結論づけ、今後もずっと同じだと決めつけてしまう。

出来事の結果を極端で恐ろしいものだと考え、一つの失敗で全てが失敗したものとみなす「**破局的な解釈**」も、この仲間だ。

8

ØIJ

初めて告白したらフラれた。ワタシは誰にも好かれない。一生カレシができないんだ。 受験初日の最初の科目で失敗した。ボクの人生はもう終わりだ。

自分の場合を書いてみよう

- ・ このモンスターは自分の中にいるだろうか? いたら○をつけよう
- ・ いるとしたら、どのくらい強い? レベルを 1~100 で書きこもう
- モンスターはなんて言っている? セリフを考えて書こう

なまえ ――― レベル

一般化の ▶いる しすぎ ▶いない



- 「一般化のしすぎ」があらわれた!
- 「一般化のしすぎ」は、きみの中でこう言っている。

1

レッテル貼り

【特徴】

自分や他人に極端なレッテル(ラベル)を貼る。

何かで失敗した場合、どうして失敗したか理由を考えるかわりに、「自分はダメ人間 だから」とレッテルを貼ってしまう。

自分は失敗した。自分は「負け犬」だ。

Ŧ

自分の場合を書いてみよう

- ・ このモンスターは自分の中にいるだろうか? いたら○をつけよう
- ・ いるとしたら、どのくらい強い? レベルを 1~100 で書きこもう
- モンスターはなんて言っている? セリフを考えて書こう

〜 なまえ ――――― レベル 〜 レッテル ▶いる 貼り ▶いない



「レッテル貼り」があらわれた! 「レッテル貼り」は、きみの中でこう言っている。

Ŧ

心のフィルター(一面思考・選択的注意)

【特徴】

マイナス面ばかりに目が向き、プラス面を見逃してしまう。

事実かもしれないが、コントロールできない一つの考え方に焦点を当ててしまう、一つの考え方に極端に焦点を当てることで、重要な課題や新しい行動から注意がそらされてしまう「**不適切な焦点当て**」も、この仲間だ。

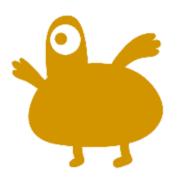
Ø



(いつもは良い評価をされているのに)少し注意されたことが頭から離れない。 どうせいつか死ぬんだから、将来のことなんて考えても仕方ない。

自分の場合を書いてみよう

- ・ このモンスターは自分の中にいるだろうか? いたら○をつけよう
- ・ いるとしたら、どのくらい強い? レベルを 1~100 で書きこもう
- モンスターはなんて言っている? セリフを考えて書こう



「心のフィルター」があらわれた! 「心のフィルター」は、きみの中でこう言っている<mark>。</mark>

マイナス化思考(プラスなものの否認)

【特徴】

プラスのことや中立のことまで全て、マイナス方向で考えてしまう。

今回良い結果が出たのは、まぐれだ。

自分の場合を書いてみよう

- ・ このモンスターは自分の中にいるだろうか? いたら○をつけよう
- ・ いるとしたら、どのくらい強い? レベルを 1~100 で書きこもう
- モンスターはなんて言っている? セリフを考えて書こう

なまえ ―――― レベル

マイナス化 ▶いる 思考 ▶いない



「マイナス化思考」があらわれた! 「マイナス化思考」は、きみの中でこう言っている。

根拠のない推論(結論の飛躍)

【特徴】

根拠もないのに、否定的な解釈をして悲観的な結論を出してしまう。

まわりが自分のことを悪く思っていると決めつける「**心の読みすぎ(深読み思考)**」、 ものごとが悪い方向へ向かうと予測し決めつける「**先読みの誤り**」も、この仲間だ。

例

どうせ自分のことを理解してくれる人なんていない。 友だちが今日はあまり話してくれない。ワタシのことを避けているんだ。 これからもボクの人生は暗いままだろう。

自分の場合を書いてみよう

- このモンスターは自分の中にいるだろうか? いたら○をつけよう
- ・ いるとしたら、どのくらい強い? レベルを 1~100 で書きこもう
- モンスターはなんて言っている? セリフを考えて書こう

なまえ ―――― レベル

根拠のない ▶いる 推論 ▶いない



「根拠のない推論」があらわれた! 「根拠のない推論」は、きみの中でこう言っている。

¥

過大評価と過小評価

【特徴】

自分の短所や失敗を実際よりも過大に考え、長所や成功を過小に評価する。逆に他人 の長所や成功を過大に評価し、短所や失敗を見落とす。

24

例

今回はうまくいったけれど、こんなことは誰でもできることだ。

٦

自分の場合を書いてみよう

- ・ このモンスターは自分の中にいるだろうか? いたら○をつけよう
- ・ いるとしたら、どのくらい強い? レベルを 1~100 で書きこもう
- モンスターはなんて言っている? セリフを考えて書こう



「過大評価と過小評価」があらわれた! 「過大評価と過小評価」は、きみの中でこう言っている。

Ŧ

感情的決めつけ

【特徴】

理性ではなく、感情でものごとを判断する。否定的な感情が事実を反映していると思いこむ。

これを他人に当てはめると、自分に生じた感情で相手を判断してしまう。

例



自分がダメ人間だって感じる。だから本当にダメ人間なんだ。 アイツといるとイライラしてくる。アイツはひどいやつだ。

1

自分の場合を書いてみよう

- ・ このモンスターは自分の中にいるだろうか? いたら○をつけよう
- ・ いるとしたら、どのくらい強い? レベルを 1~100 で書きこもう
- ・ モンスターはなんて言っている? セリフを考えて書こう

なまえ ――― レベル

感情的 ▶いる 決めつけ ▶いない



「感情的決めつけ」があらわれた! 「感情的決めつけ」は、きみの中でこう言っている。

٦

べき思考

【特徴】

何かをするときに、「~すべきである」または「~すべきではない」と考え、自分で 考えた基準で自分にプレッシャーをかける。

それを他人にも当てはめると、そのとおりに行動しない相手には怒りや不満を覚える ことになる。

自分の場合を書いてみよう

- ・ このモンスターは自分の中にいるだろうか? いたら○をつけよう
- ・ いるとしたら、どのくらい強い? レベルを 1~100 で書きこもう
- ・ モンスターはなんて言っている? セリフを考えて書こう

〜 なまえ ――――― レベル 〜 べき思考 ▶いる ▶いない



「べき思考」があらわれた! 「べき思考」は、きみの中でこう言っている。

自己関連づけ(個人化・責任の押しつけ・自責思考)

【特徴】

良くないことが起きたとき、自分に責任がない場合でも自分に関連づけて考え、それ 以外の要因に目を向けられず、自分を責める。

例

友だちの表情が硬かった。自分が何かしてしまったからじゃないか。 (実際にはその人はお腹が痛かっただけかもしれないのに)

T

.00

自分の場合を書いてみよう

- ・ このモンスターは自分の中にいるだろうか? いたら○をつけよう
- ・ いるとしたら、どのくらい強い? レベルを 1~100 で書きこもう
- モンスターはなんて言っている? セリフを考えて書こう



「自己関連づけ」があらわれた! 「自己関連づけ」は、きみの中でこう言っている。

٦